

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成27年 2月 4日

市川市長 大久保 博 様

団体名 市川演芸ボランティアグループ
 代表者名 北澤 良一
 所在地 市川市 中国分 4-17-12
 電 話 047 (371) 0589

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 デイサービスセンター、老人ホーム等の慰問事業

2. 事業の概要 踊りを中心に唄、落語、どじょうすくい、南京玉すだれ、声帯模写、指笛、漫談などが出来る人13名でこの会を組織し、上記高齢者利用施設への慰問及び地域の行事に月1~2回(盛夏期、厳冬期は除く)行い、利用者に大変喜ばれています。

3. 事業費総額 43,800 円

4. 交付申請額 21,900 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



団体概要調書

1. 団体の概要

団体名	市川演芸ボランティアグループ		
市内事務所の所在地	〒272-0835 市川市 中国分 4-17-12 【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他 () 】		
	電話	047 (371) 0589	FAX 047 (371) 0589
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 会長 北澤 良一		
	【役員氏名】 書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	役職	氏名	住所
主な活動地域	※ 該当する□にチェックしてください。		
	<input type="checkbox"/> 国府台 [国府台] <input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分] <input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷] <input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町] <input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚] <input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目] <input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田] <input type="checkbox"/> 真間 [真間2～5丁目] <input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野] <input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡] <input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高] <input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町] <input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸] <input type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井] <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域		

活動の分野	主分野 (1つ)	/	その他 分野	
設立年月日	平成2年4月演芸ボランティアみかど 平成8年7月市川演芸ボランティア流籠		会員数	13名(27年4月現在)
ホームページ			E mail	
会報等の発行	有 (回 発行)			<input type="checkbox"/> 無
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	<p>1. デイサービスセンター、老人ホーム等を慰問することにより社会貢献をしたい。</p> <p>2. この活動を行うことにより、広く社会のボランティア活動の普及を図りたい。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のもの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<input type="checkbox"/> はい ・ <input type="checkbox"/> いいえ)</p>			
主な事業内容	<p>舞踊, 唄, 落語, どじょうすくい, 南京玉すだれ, 声帯模写指笛, 漫談などによるデイサービスセンター、老人ホーム等の慰問事業で頑張っています。</p>			
これまでの主な活動実績 ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	<p>この事業への参加者は、自分の技量は己の努力で研くわけで、常に稽古に励んでいます。</p> <p>舞踊については、流派の許状を持った方々で流麗な舞を展開しています。個人技芸につきましても長年培った技を持続するべき稽古に余念がありません。</p> <p>平成26年度は11回の慰問活動を実施しました。</p>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>踊りを中心に日本の伝統芸とコラボレーションしてバラエティーに富んだ内容を取り入れています。</p>			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称:)			<input checked="" type="checkbox"/> 無

2 活動計画書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
1%支援事業を記載 デイサービスセンター 老人ホーム等の 冠婚事業	舞踊, 日本の伝統 文化など披露 一般	毎月1~2 回実施	老人利用 施設 公民館	60人	450人	43
小計				60 (a)	450 (b)	43 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数 (延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数 (延べ)	事業費の予算額 (千円)
総会		4月	中央公民館	13		0
小計				(d)	(e)	(f)

合計	(a)+(d)=(g) 73人	(b)+(e)=(h) 450人	(c)+(f)=(i) 43
----	--------------------	---------------------	-------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 82%	(b)/(h) 100%	(c)/(i) 100%
---	----------------	-----------------	-----------------

3 収支予算書 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(1) 収入の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 会費収入	16,900	1,300円 × 13人
2 事業収入	0	
3 補助金収入	26,900	
	21,900	市民活動団体支援金 (21,900)
	5,000	社会福祉協議会助成金(5,000)
4 寄附金収入	0	
5 その他収入	0	
6 前年度繰越金	0	
収入合計	43,800	

(2) 支出の部

単位:円

科目	金額	説明 (積算等)
1 支援対象事業	43,800	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費		
総会	0	
小計		
	0	
小計		
小計		
支出合計	43,800	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>デイサービスセンター、老人ホーム等の慰問事業</p>	
<p>目的及び効果</p>	<p>(目的) デイサービスセンター、老人ホームなどを慰問し、福祉ボランティア活動で社会に貢献したい。</p> <p>(効果) 踊りを中心に日本の伝統芸とコラボレーションして、施設内住民の方々に十分お楽しみ頂き、日常生活に、一時の潤いを差し上げています。また、この活動を、その地域に普及していきたい。</p>	
<p>事業内容</p>	<p>主な対象者</p>	<p>デイサービスセンター、老人ホーム等を利用している方</p>
	<p>実施期間</p>	<p>4月から翌3月まで</p>
	<p>実施場所</p>	<p>デイサービスセンター、老人ホーム、公民館</p>
	<p>内容</p>	<p>舞踊、日本の伝統芸(落語、どじょうすくい、南京玉すだれ、声帯模写、指笛、漫談)など一芸のできる人は名で会を作り、毎月1~2回慰問しています。</p>
<p>事業スケジュール 別紙添付可</p>	<p>時期(月)</p> <p>4月~ 翌3月 (盛夏期 厳冬期 は除く)</p>	<p>内容</p> <p>市川ボランティアセンター及び各施設から依頼を受けて、施設担当者と実施日時について、派遣者、演目を決めてプログラムを作成し、配布後に実施します。</p> <p>1ヶ所に派遣される人数は踊り3~4人、個人技芸3~4人(司会、音響含む)計約6~7人で編成されます。</p> <p>毎月1~2回施設で行います。</p>

<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載する。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>						
<p>新規事業、継続事業の別</p>	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="512 689 1362 813"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額(a)</th> <th>前回の届出総額(b)</th> <th>差額(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21,900 円</td> <td>30,105 21,900 円</td> <td>△8,205 円</td> </tr> </tbody> </table> <p><改善点・変更点></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <p>活動は100パーセント施設に沿って行っています。特にこの点を改善しましたと申し上げるところは有りませんが、会員は技芸向上のため、日々研鑽を重ねています。</p> </div>	今回の交付申請額(a)	前回の届出総額(b)	差額(a)-(b)	21,900 円	30,105 21,900 円	△8,205 円
今回の交付申請額(a)	前回の届出総額(b)	差額(a)-(b)					
21,900 円	30,105 21,900 円	△8,205 円					

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称: デイサービスセンター、老人ホーム等の慰問事業

1 【収入】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	16,900	団体の本会計より充当 1,300円×13人
事業収入		
補助金収入	21,900	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入		
助成金収入	5,000	社会福祉協議会(ボランティア活動助成金)
合計	43,800	

2 【支出】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費		
交通費	8,000	毎会同行司会など8回,会議8回 500円×16回
消耗品費	10,900	プリンターインク,用紙,封筒,文具
印刷製本費	3,000	プログラム等300枚
通信運搬費	8,000	切手,はがき等
原材料費		
食糧費		
備品購入費		
保険料	3,900	ボランティア活動保険加入300円×13人
その他	10,000	企画,立案,出演者演目の取決め,施設との交渉1,000円×8回,市川ボランティア協会費(2,000円)
合計	43,800	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

会 則

1. 名称 本会は市川演芸ボランティアグループという (事務局は会長宅におく)
2. 目的
 - ① 舞踊、唄、南京玉すだれ、どじょうすくい、指笛、声帯模写、民謡、落語などにより、高齢者利用施設への慰問活動をおこない社会に貢献すること。
 - ② ①に列挙する以外の福祉活動にも参加し、合わせてボランティア活動の普及・推進を計ること。
3. 会員
 - ① 流派の許状を有するものを以って会員とする。
ただし、会員から推薦された者はその限りでない。
 - ② 会員は原則として指名された活動に参加するよう努めること。
 - ③ 会員は年会費1,300円(ボランティア保険含む)を納付する。
4. 専業年度 4月1日から3月31日とする。
5. 役員 本会に次の役員を置く。

会長1名 副会長1名 は会長が指名とする。

会計1名は役員会が推薦し会長が指名する。会計幹事1名役員会で選出する。

相談役 3名以上のグループの長は相談役とし、要請により会議に出席発言できる。
6. 会議 会議は役員会とし出席役員の過半数以上の同意を得て決する。
7. 会則の変更は役員会出席役員の過半数以上の同意を得れば変更できる。

創 立 平成2年9月1日 演芸ボランティアみかど

名称変更 平成8年7月1日 市川演芸ボランティアグループ
(会長が東京都から市川市へ転入し、東京都時代の会員と、市川市内の入会者と共に市川市で活動を開始)

新 設 会費の新設 平成17年10月31日 会費は平成18年施行

入 会 平成17年3月7日、市の1%支援対象団体として認められ入会した。

1. 市川市内において実施するものであること。
2. 市川市民を対象とするものであること。

以上

平成25年度

〔事業報告書〕

事業の名称	老人ホーム及びデイケアセンター等の慰問
事業の実施時期 実施場所・内容	年間を通じて毎月1施設前後実施しています。 今年度は12回実施しました。 市内老人ホーム・デイケアセンターなどを慰問しています。 内容は舞踊を中心に唄、南京玉すだれ、どじょうすくい、 声帯模写、指笛、漫談等です。
広報実施状況 ※市民の参加を呼び かけるために実施し た広報等の実施状況 を記載してください。	新規に会員を募集する。（市のボランティア協会に依頼、 広報紙等に掲載）
事業の成果	<p>高齢者・障害者の方々に、その施設に赴き舞踊などの演芸 をご覧頂いて、施設内での生活に少しでも潤いを、そして、 生甲斐ある楽しい日々を送って頂くことが出来る事を願い ボランティア活動に力を入れています。</p> <p>施設長またスタッフのお話しによると、施設利用者の方々 は、演芸会の有る日は一日楽しくご機嫌どの事です。</p>
課題（今後の方向）	<p>今後、会員の高齢化に伴い退会者が一段と進みます。現在 は70歳代が主力で活躍しています。10年以上前のように 50歳代・60歳代の若い方々は、今はボランティアになか なか入会してくれません。</p> <p>現在公民館活動として、カルチャー教室が賑わっていると の事ですので、市として、その時間帯に少々時間を頂いて、 ボランティア活動について（講義）お話を加えて頂けたら今 後、演芸ボランティアの人材補強に大きな力を発揮して下さ ると思います。</p>

平成25年度 収支決算書

事業の名称：老人ホーム及びデイケアセンター等の慰問

市川演芸ボランティアグループ

1 (収 入)

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会費収入	13,000	団体の本会計より充当 1,000円×13名
	4,073	" (保険料、その他)
補助金収入	27,246	市川市民活動団体支援金(22,246) 社会福祉協議会(5,000)
	△173	市川市民活動団体支援金 返金
合 計	44,146	

2 (支 出)

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費		
交通費	10,500	毎回同行司会など12回 会議9回 500円×21回
消耗品費	3,044	プリンターインク、用紙、封筒、文具 716円等
印刷製本費	3,940	プログラム等
通信運搬費	8,362	切手、ハガキ等
原材料費		
食料費		
備品購入費		
保険料	3,900	300×13人
その他 企画当番	14,400	企画・立案・出演者、演目の取決め。 施設との交渉 1,200円×12回
合 計	44,146	

※領収書(原本)を添付してください。

以上のとおり報告します

会長 北澤 良



会計 鬼澤 光男



監査報告

平成25年度市川演芸ボランティアグループの収支・決算について監査の結果適性に処理されていた事を報告します。

平成26年3月31日

監査 吉越 由紀



団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する口にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている <input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している <input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<p>以下の項目について、該当する口にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの <input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない <input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない <input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 市川演芸ボランティアグループ
 代表者 (職・氏名) 会長 北澤良一